

# 一般質問通告書

【第69回定例会】

多可町議会議員 河崎 一 様  
多可町議会議員 橋尾 哲夫



受 領 日	番号
平成28年3月 2日 午後1時 26分	4

質問の項目及び要旨	答弁を求める者
1. 災害時における福祉避難所の確保策について	町長
<p>町は、災害時に高齢者や障害者が避難するための、あらかじめ指定しておく「福祉避難所」の設置が必要です。多可町は福祉避難所の指定状況はどちらともいえない状況です。八千代区の2小学校廃校跡の校舎の跡地利用を考えての福祉避難所構想はあるのですか。</p>	
2. 行政不服審査会の設置について	町長
<p>4月から新組織がスタートします。不服申し立てに対して第三者機関での審理が行われます。多可町の新組織に対し、あらたな条例の設置や規定の整備が終わっていますか。第三者機関の委員は施行までに任命する必要があります。調査審議は複数での合議体です。最低2名は必要です確保できていますか。</p>	
3. 山田錦（酒米）のブランド化について	町長
<p>酒米山田錦誕生から2月27日で80年になります。多可町は山田錦の生誕地です。近年、吟醸や大吟醸として高級酒として高い評価を得ています。多可町が音頭をとって県を動かしJA農協、酒蔵等酒製造に関係するすべての業者で新たな山田錦ブランド化組織を立ち上げ、山田錦を世界ブランドにすることです。多可町の生き残る道です。</p>	

## 質 問 の 内 容

1 災害時の福祉避難所の確保については、多可町は阪神・淡路大震災規模の災害が起きれば一般の避難所の確保も十分ではなく、到底福祉避難所までは確保できない。今後の確保策はあるのか。八千代西小学校の跡地利用の公募は多可テレビで広報されていますが、大和住民は不安を感じています。旧加美町の廃校小学校跡地は民間の利用も僅かな期間で撤退され、今は跡かたもなく寂しい限りです。八千代西小学校の跡地も同じことにならないことを願っています。

2 行政不服審査会については、大阪市は近畿税理士会に対して、2月初旬に行政不服審査会の委員の推薦依頼がありました。多可町は近畿税理士会西脇支部に推薦依頼をされていますか。任期は平成28年4月1日から平成30年3月31日2名、平成28年4月1日から平成31年3月31日2名。

近畿税理士会には4名の推薦依頼が来ています。

審査会のあらまは、改正不服審査法第81条第1項の規定に基づき設置する執行機関の附属機関。職務・権限は審査庁から諮問を受け、審査庁の判断の妥当性等につき調査審議を行い、審査庁に答申します。選任の要件は学識経験者その他市長が適任と認めた者。委員の選任は市長が委任します。任期は2年。委員の定数は18人以内。平成28年4月1日現在は、12人の予定。身分は地方公務員の特別職。報酬は日額約2万円から3万円程度。

3 多可町は山田錦の発祥地ですが、近隣市にお株を奪われあまり目立たないように感じます。中区にあるまの駅たか日本酒乾杯のまち山田錦のふるさとの看板が立っています。国道には道の駅山田錦発祥のまちの道路標識が設置されています。藤井氏から道の駅の売り上げが3割増加したとの説明を受けました。多可町は第23回加藤登喜子日本酒コンサートがメインですが、三木市は第21回山田錦まつりを3月12日13日2日間開催されます。三木市吉川口には山田錦生産量日本1の看板が設置されています。加東市の藤田には山田錦のふるさと加東の看板が設置されています。今後、山田錦の日本酒はTPP交渉では、近い将来にカナダなどの関税が免除され安く販売できる可能性があります。食料米では1袋7,000円が山田錦では12,000円です。酒米の需要が増加し、農家も収入が増え町おこし地方創生に繋がります。

多可町は山田錦発祥の町として県を動かし新たな組織を立ち上げ山田錦が世界ブランド化することが多可町の生き残り策です。